

Yahoo!天気アプリ、ユーザー同士で天気情報を地図上でリアルタイムに共有できる「みんなの天気」の本格提供を開始

～ ユーザーが投稿する天気情報により、
急な天気の変化が把握可能に ～

～ 地図上でどこがどのような天気なのか、より詳細にわかる ～

ヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）が提供する「Yahoo!天気」（iOS版）は本日、ユーザー同士で天気情報を地図上でリアルタイムに共有できる「みんなの天気」（以下、本機能）の本格提供を開始しました。（※1）

※1：Android版は2022年6月28日より提供を開始しています。



「Yahoo!天気」は、1時間ごとの天気の表示や、どのぐらいの量の雨がいつからいつまで続くか、最大15時間先までわかる「雨雲レーダー」など、天気を便利に確認できるようさまざまな機能を提供してきました。その中で、公的機関から発信される情報に加えて、ユーザー同士の情報共有によって、より正確でリアルタイムに天気を確認できるようになると考え、本機能を提供開始しました。

本機能は、ユーザーが現在地の天気について、「晴れ」「くもり」「雨」「雪」の選択肢から選んで共有できるだけでなく、「雨がザーザー降っている」「日差しがきつい」など自由にコメントができます。また、「#雷」「#ピーカン」「#うすい雲」など、ハッシュタグをつけて天気情報を投稿でき、同じハッシュタグの投稿を絞り込むこともできます。例えば、「#雷」で投稿を絞り込むと、現在雷が鳴っている地域だけを地図上で確認できるため、危険な地域に行くことを回避できるほか、春に「#満開」で投稿を絞り込むと、桜が満開の地域を確認できるため、お出かけ先の選定にも役立てられます。

これまで、ユーザーによる天気情報はタイムライン上で共有できましたが、今回新たに、他のユ

ーザーの投稿を地図上で確認できるようになりました。タイムライン上では、市区町村ごとの天気情報を確認できましたが、地図上で投稿を確認できるようになったことで、他のユーザーが投稿した場所をより詳細に確認できるようになりました。

「情報技術のチカラで、日本をもっと便利に。」をミッションに掲げるYahoo! JAPANは、今後もユーザーの生活をより便利に、より快適にサポートするサービスの開発に取り組んでまいります。

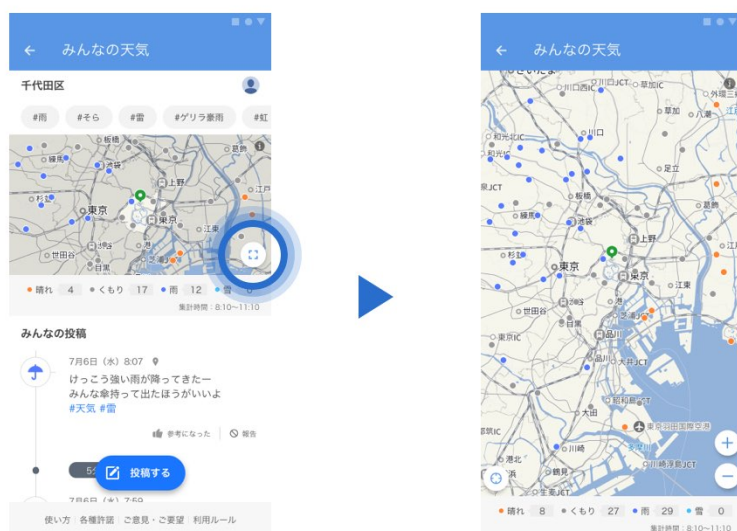
■本機能の使い方

- 1) ホーム画面の右下の投稿ボタンをタップします。
- 2) 現在地の天気を入力し、投稿します。
- 3) 投稿が反映され、地図上で他の投稿を確認できます。



Android版では、地図の全画面表示もできます。

※iOS版は今後対応予定。



■「Yahoo!天気」について

<https://weather.yahoo.co.jp/weather/promo/app/>

ダウンロード数5,400万（※）を突破したスマートフォン向け天気アプリ「Yahoo!天気」は、

天気を便利に確認できるよう、1時間ごとの天気の表示や、どのぐらいの量の雨がいつからいつまで続くか、最大15時間先までわかる「雨雲レーダー」、気象や災害などに関する10種のプッシュ通知機能など、さまざまな機能を提供しています。

※：2022年7月31日時点。